

会員ID	苗字	名前	所属先	ProgN	発表部会	題目
62	木村	賛	東京大学	C-09	化石人類	ヒト中手・中足骨・基節骨の曲げ丈夫さから見た進化過程について
84	澤野	啓一	神奈川歯科大学	A-14	形態	左心室内表面形態と血流との関係
129	馬場	悠男	国立科学博物館	A-11	形態	エジプトのアブ・シール南丘陵遺跡出土人骨ーラムセス2世の孫娘はどの人骨かー
134	平井	直樹	杏林大学	B-15	運動・機	手指をターゲットにもっていき運動と、手に持つ道具の先端をターゲットにもっていき運動とは異なったプログラムで制御されている
143	松浦	秀治	お茶の水女子大学	C-12	古人骨	山下町第一洞穴人骨の産出層位に関する新たな知見
148	溝口	優司	国立科学博物館人類研	A-09	形態	頭蓋計測点近傍での三次元構造的偏倚の原因探索: 歯の咬耗度または年齢との関係
159	山田	博之	愛知学院大学	A-10	歯	下顎第3大臼歯の植立状況の変化ー過去と現在
194	諏訪	元	東京大学	C-06	化石人類	エチオピア南部、初期アシュール型石器を伴うコンソ累層の層序年代について
207	中橋	孝博	九州大学大学院	A-12	古人骨	中国山東省北阡遺跡・二次葬墓出土の大文口時代人骨
215	篠田	謙一	国立科学博物館	B-07	遺伝	ファイブ島出土人骨のミトコンドリアDNA分析
233	平田	和明	聖マリアンナ医科大学	A-06	病理	エジプトダハシュール北遺跡出土人骨の大腿骨近位端部の骨病変例
257	岩田	浩子	聖霊女子短期大学	B-16	成長・老	幼児期における運動発達の速度を規定する要因について
266	湯浅	勲	鳥取大学	B-09	DNA	常染色体にみられる日本人特異的遺伝子の分布
320	中務	真人	京都大学大学院	C-04	霊長類	後期中新世ケニア、ナカリにおける最近の調査成果について
323	五百部	裕	椚山女学園大学	C-03	霊長類	ウガンダ、カリンズ森林に生息するオナガザル科霊長類4種の食物重複
379	海部	陽介	国立科学博物館	C-07	進化	保存良好なジャワ原人化石サンギラン9号頭蓋の形態
385	太田	博樹	北里大学	B-13	遺伝	常染色体およびY染色体STR多型もとづく『アイヌー沖縄同系論』の検証
389	隅山	健太	情報・システム研究機構	B-04	遺伝	人類進化におけるゲノム非コード領域転写調節機能進化解析の試み
401	高宮	広土	札幌大学	C-13	先史・考	グスク時代の農耕
415	檜崎	修一郎	生物考古学研究所	A-05	病理	群馬県出土中近世人骨の頭蓋骨縫合早期癒合症
423	大西	耕二	新潟大学	B-14	進化	アメリカ先住民諸言語の南島語族諸分枝からの多回起源とユーラシア諸言語との系統関係: 基礎身体部分名称語彙の比較による解析
458	河村	正二	東京大学	B-03	霊長類	色覚多型を示す新世界ザル野生集団における苦味受容体遺伝子群の種内変異と採食果実の香気成分分析
474	清水	大輔	財団法人日本モンキー	C-01	霊長類	同所的に住むオナガザル科霊長類の歯冠形態と採食される葉の堅さ

489	長田	直樹	国立遺伝学研究所	B-02	遺伝	霊長類でのX染色体と常染色体との遺伝的多様性の比について
509	西村	剛	京都大学	C-02	霊長類	ヒヒ族霊長類における上顎洞の形成について
529	安達	登	山梨大学	B-12	古人骨	関東地方縄文時代人のミトコンドリアDNA解析
546	山本	敏充	名古屋大学大学院	B-06	遺伝	南米少数民族におけるYハプログループの比較
555	荻原	直道	慶應義塾大学	C-11	運動・機	神経筋骨格モデルに基づくニホンザル二足歩行運動の順動力学シミュレーション
571	藤澤	珠織	青森中央短期大学	A-07	古人骨	京都市伏見城跡から出土した江戸時代人骨の齶蝕
588	中山	一大	自治医科大学	B-05	遺伝	東アジアで正の自然選択を受けたTribbles Homolog2遺伝子多型は腹囲径よりも内臓脂肪面積と強く関連する。
609	木村	亮介	琉球大学	A-08	歯	WNT10Aの多型は歯冠サイズと関連する
630	岡崎	健治	鳥取大学	A-13	古人骨	台湾近世ブヌン族丹社群の粟作農耕集団にみられる口腔病理とその性差
645	水嶋	崇一郎	聖マリアンナ医科大学	A-03	形態	大腿骨骨幹断面形を用いた縄文人・現代日本人の性別判定
650	久保	大輔	東京大学大学院	C-08	化石人類	マイクロCTデータと三次元プリンターモデルを用いたLB1の頭蓋腔容積の修正
653	深瀬	均	北海道大学	A-02	形態	日本列島における縄文時代人の体形の地域変異とその生態地理学的意義
949	日下	宗一郎	総合地球環境学研究所	C-16	古人骨	國府・伊川津人骨の炭素・窒素安定同位体による食性解析
978	住	斉	東京大、人類学	B-11	DNA	縄文系の人達のmtDNA多型分布:日本各地における変化
992	山口	今日子	琉球大学大学院	B-08	遺伝	候補遺伝子アプローチによる日本人皮膚色の関連遺伝子多型の同定
998	瀧上	舞	山形大学	C-14	古人骨	インカ帝国内での食性の地域差
1076	神澤	秀明	総合研究大学院大学	B-10	遺伝	次世代シーケンサーを用いた縄文人DNA分析の試み
1089	MBUA	EMMA	National Museums of Ke	C-05	化石人類	Highland fauna from a new Pliocene site in Kenya
1095	高椋	浩史	九州大学大学院	A-04	古人骨	縄文時代から近代に至る骨盤形態の比較
1114	米元	史織	九州大学大学院比較社	C-15	古人骨	MSMsからみた縄文・弥生時代集団の生業活動の変化
1125	米須	学美	琉球大学大学院	C-10	生体	2D:4D比は性ホルモン関連形質の指標として妥当なのか?
1165	Temple	Daniel Howard	University of North Car	A-01	古人骨	Reconstructing stress episode duration using incremental microstructures of enamel among Middle to Final Jomon period foragers
1199	松田	祐太	東京大学大学院	B-01	遺伝	遺伝子上流領域とコーディング領域の進化速度の比較;ヒト、類人猿、霊長類、哺乳類